

## 【第3号議案】

### 第59年度事業計画書（案）

#### 【基本方針】

2022年度は経済活動の段階的なウィズコロナへの移行に伴い、22年10-12月期の実質GDPは年率+0.6%と、2四半期ぶりのプラス成長で、民需を中心に緩やかな持ち直しが見られた。しかし、ウクライナ情勢から始まった原材料価格、エネルギーコストの上昇が国内中小企業の経営にまで波及しており、人手不足と賃上げも相まって回復のスピードは鈍化した。2023年度は、インバウンド消費の回復、人手不足を背景とする賃上げを受け、底堅く推移するが、物価上昇で実質所得の減少を背景に個人消費が思うように伸びないことが想定される。世界経済の減速が懸念されるが内需振興により、シンクタンク等の2023年度の国内経済見通しでは、実質GDP+1.2~1.3%と予想する。

このような中、ジャグらは前年度、「絆をカタチに 今こそグラフィックサービス業へ転換しよう」をスローガンに掲げ、ジャグラコンパクトDX事業として、新たに生産性向上委員会、MIS研究委員会、地域活性化委員会、業態進化委員会を設置した。会員企業だけでなく、メーカー、商社のパートナー企業にも参加いただき、毎月委員会を開催して、従業員10人以下、売上1億円規模の会社の創注をテーマに議論を重ねてきた。

今期は、生産性向上委員会でスモールスタートできる自動化の事例を発表し、MIS研究委員会で単品損益管理とスループット調査の啓もう活動を進め、地域活性化委員会でジャグラコンパスのアプリを正式リリースする。また、業態進化委員会は引き続き、機関誌、ジャグラBB等を通じて新たなビジネスツールの情報を発信していく。その他の委員会でも広報委員会ではジャグラBBの視聴数をアップし、収益改善に努める一方、多種多様なツールを活用して会員だけでなく、業界内外への情報発信力を強めていく。サステイナブル委員会ではCSRを軸にジャグラ会員規模で取り組めるサステイナブル経営を検討する。ジャグラコンテストをはじめとするコンテスト、DTP&Webスクール、地協支部活動支援、プライバシーマーク事業などの既存事業も滞りなく実施し、引き続き今期も創注とグラフィックサービス業への転換を推進していく。

## 【個別事業】

### 〔1〕 正副会長会議

1. 正副会長会議
  - ①総務全般
  - ②財政全般
  - ③委員会総括
  - ④会館運営
  - ⑤災害時・非常時の対応
  - ⑥その他

### 〔2〕 広報事業

1. 広報委員会
  - ①渉外活動全般（ジャグラホームページの運営、ニュースリリースの発行など）
  - ②渉内活動全般（機関誌の企画・編集・発行、メールマガジンなど）
  - ③ジャグラ BB 運営（ジャグラ BB の企画・運営、教育研修など）

### 〔3〕 ジャグラコンパクト DX①

1. 生産性向上委員会
  - ①POD 機とワークフローを結んだ生産工程の自動化研究とパッケージ化
2. MIS 研究委員会
  - ①実数値管理による経営強化の啓蒙活動
  - ②MIS（経営情報システム）の廉価版・簡易版の研究、開発

### 〔4〕 ジャグラコンパクト DX 事業②

1. 業態進化委員会
  - ①マーケティングオートメーション（MA）やドローン撮影、Web 校正などの最新ツールの研究、調査
  - ②会員向けデジタルツール、ビジネスパッケージの開発、提供
2. 地域活性化委員会
  - ①緯度経度情報・システムを活用したビジネス提案、パッケージの開発、提供
  - ②会員向けの地域活性化ツール、ビジネスの研究、開発、提供

### 〔5〕 クロスメディア研究事業

1. ジャグラコンテスト委員会
  - ①ジャグラコンテスト運営全般
  - ②ジャグラコンテスト運営のための専門委員会
  - ③DTP オペレーターの継承すべき高度な技能向上を図る
2. DTP 教室運営委員会
  - ①プロフェッショナル DTP & Web 教室の運営全般
  - ②DTP や Web、動画配信など最新技術教育の実施

## 〔6〕 コンテスト事業

1. 年賀状デザインコンテスト委員会
  - ①年賀状デザインコンテストの運営
  - ②年賀状を通じたデザインレベル向上
  - ③新規コンテスト事業の検討
  
2. ジャグラ作品展委員会
  - ①ジャグラ作品展の内容を検討
  - ②ジャグラ作品展の審査運営
  - ③作品展を通じて企画提案、デザイン力向上を図る

## 〔7〕 組織強化事業

1. サステイナブル委員会
  - ①SDGs を中心に業界、会員企業のサステイナビリティ追求のための調査研究
  - ②GP 認定制度普及をはじめとした環境への取り組み推進
  
2. 地協・支部活動支援委員会
  - ①組織拡大、会員増強
  - ②地協の活性化
  - ③マスターズクラブ、SPACE-21 との連携
  
3. SPACE-21
  - ①SPACE-21 のバックボーンとなる活動・体制の確立を目指す
  - ②全国各地域青年部の活性化に注力

## 〔8〕 個人情報保護委員会

- ①個人情報保護の推進
- ②プライバシーマークの普及

## 〔9〕 その他

1. マスターズクラブ
  - ①ジャグラ役員経験者を中心として構成する
  - ②ジャグラ活動を補佐、支援する
  
2. 日本自費出版文化賞
  - ①日本自費出版文化賞を主催する
  - ②同賞の運営を自費出版ネットワークに委託する
  
3. プライバシーマーク審査会
  - ①プライバシーマークの審査機関として活動する